

皆さんのご意見を

お寄せください！

秩父市パブリックコメント手続き

第二期秩父市子ども・子育て支援事業計画（案）

誰もが子どもを安心して産み育て、子どもたちが夢を育むことのできる地域社会を実現するため、全体的に子育て家庭を対象に、市の子育て支援事業に関する長期的・総合的な計画（5年間）を策定します。

● 理念 「みんなで子育て・子育てを支援し、応援するぬくもり・安心のまち」

1月9日(木)～2月10日(月)

公表場所

- ・市庁への掲載
- ・子ども課、市役所本庁舎1階「情報提供コーナー」、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課、秩父図書館、荒川図書館、市立病院で閲覧

意見の提出方法・提出先

- ・子ども課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課窓口へ文書で提出
- ・子ども課へ郵送またはFAX・Eメールで提出
- ・何でも投書箱へ投函

問 ともども課 ☎ 25-5206

FAX 22-7168

✉ kodomo@city.chichibu.lg.jp

げんごの通信

パブリックコメント結果概要

「秩父市下水道使用料改定」について、10月21日～11月21日、秩父市パブリックコメント手続きにより市民の皆さんから広くご意見を募集しました。その結果についての概要を報告します。

● 意見の募集結果

意見提出者 12人

意見数 12件

いただいたすべてのご意見の概要とご意見に対する市の考え方は、市庁に掲載します。

また、市役所本庁舎1階「情報提供コーナー」（2月28日(金)まで）や下水道課にて閲覧できます。

● このようなどご意見を頂きました

今回いただいたご意見について、趣旨のみ抜粋して紹介します。

● 下水道使用料に関するご意見(9件)

- ・料金改定は必要(3件)
- ・料金の格差改善を(1件)
- ・値上げは仕方ないが、経営努力を(1件)

- ・必要最低限の値上げを(4件)

● 下水道事業に関するご意見(3件)

- ・長期利用が可能な施設を(1件)
- ・効率の良い整備による経費削減を(1件)

効率的な維持管理を(1件)

問 下水道課 ☎ 25-5218

消費生活センターからのお知らせ

暖房器具の事故を

防ぎましょう

寒さが一段と厳しくなるこの時期、暖房器具による事故が多数報告されています。製品評価技術基盤機構（NITE）が公表している事故の事例をご紹介しますので、火災などの重大な事故につながらないよう十分注意して、暖房器具を正しく使いましょう。

ストーブ事故の例

- ・電気ストーブの前面ガードに燃えやすいものが接触し火災に
- ・石油ストーブのカートリッジジャンクのふたの締め方がゆるく、灯油をこぼし火災に
- ・石油ファンヒーターに誤ってガスリンを給油して火災に

電気こたつ事故の例

- ・こたつ布団をやぐらの中に押し込み、布団がヒーターに接触し、布団が焦げた。
- ・こたつ本体から外れたヒーターユニットをこたつ内の床に置いて使用し、周辺の布団などに接触し火災に

- ・電源コードを取扱説明書通りに固定せずで踏むなどの負荷が加わって半断線となり火災に

電気カーペット事故の例

- ・敷物を重ね敷きした上にテーブル

ルを乗せて使用したため、発熱線にテーブル脚の局所的な負荷が加わり断線し火災に

リコール品による事故も多数報告されています。リコール情報は随時新聞に掲載されるほか、インターネット上で、消費者庁「リコール情報サイト」や、経済産業省「製品安全ガイド」などから入手できます。ご心配なことがあれば消費生活センターにご相談ください。

秩父市消費生活センター

毎週月～金曜日（祝祭日は休み）
午前9時～正午、午後1時～4時
☎ 25-5200

ご寄附ありがとうございました

次の方から、社会福祉のために寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介いたします。（令和元年11月）

▶ 11月15日、第23回チャリティー著名郷土画家秀作展 第11回チャリティー新進画家展 秩父美術館 近世美術研究保存会（西 富男代表）から、100,000円